

27年 3月 23日

臨床研究協力をお願い

- 研究名 造影 CT による大腸癌の検出能評価
- 対象 2009年1月から2015年3月に大腸癌手術を受けられた方
- 目的・概要 我が国では年間約10万人が大腸癌を発症し、その死亡率は男性では3位、女性では1位であり頻度の高い疾患です。最近では画像診断の進歩に伴い、様々な疾患を対象に造影CT検査が行われている状況にあります。造影CT検査で偶然に大腸癌が発見されるケースがあります。他の疾患と同様に早期に発見できれば根治可能ですが、症状が出てからでは予後不良となる傾向があります。検診により早期の段階で発見することが望ましいのはもちろんですが、症状が出る前により多くの大腸癌をできるだけ早期に発見するために有用な造影CT所見を探索することがこの研究の大きな目的です。
- 方法 対象の方のカルテに記載された病歴や検査情報、CT画像、手術の際に得られた病理診断結果を使用して研究・評価を行います。大腸癌治療により得られた情報のみを使用しますので、新たな費用や検査が発生することはありません。
- 効果 造影CTで大腸癌を発見するために有用な画像所見とその診断的意義を検討します。また各所見と進行度の関係を明らかにします。
- 副作用・危険性・不利益等
追加検査は行いませんので、この研究による身体への不利益はありません。
- 個人情報の保護
個人情報は、匿名化を行い、個人を特定できないようにして使用します。研究目的以外では使用しません。
- 同意及び撤回 研究協力を辞退されたい方やご質問のある方はご連絡下さい。
- 費用（医療費）追加の医療費は発生しません。
- 連絡先・問い合わせ先
滋賀医科大学放射線科 研究代表者 井上 明星
Tel 077-548-2536 Fax 077-544-0986 Mail akino@belle.shiga-med.ac.jp